

2025 **3.10** Mon
19:00-20:00

2024年度 第4回
東京都立大学公開講座

小笠原ビジターセンター新館ホール

■ 参加費無料 予約不要 ■

「エルニーニョ・ラニーニャ現象と小笠原の気候」



濁水時

父島 時雨ダム



通常時

松山 洋

東京都立大学
都市環境科学
研究科
教授



【講演1】

2018～2019年は
エルニーニョ現象が
発生していたのに、
なぜ小笠原は干ばつ
になったのか？

エルニーニョ現象が発生していると、
小笠原では降水量が多くなると言われ
ています。しかしながら、2018～2019
年はエルニーニョ現象が発生してい
たにも関わらず干ばつになりました。
本講演ではこの理由について解説します。

菅野 洋光

東京都立大学
都市環境科学
研究科
客員研究員



【講演2】

島嶼における気候に
ついて考察する
— キリバス共和国
との比較 —

キリバス共和国は、太平洋の真ん中
赤道上の日付変更線近くにある島国
です。エルニーニョ・ラニーニャ現象
に強く影響されるキリバスの気候と、
大陸の気圧パターンや周辺海域の
海面温度が大きく関わる小笠原の
気候を比較します。

主催 東京都立大学
小笠原研究委員会
共催 一般社団法人ピーアイオー
協賛 公益財団法人東京都公園協会
協力 小笠原村